

---

---

# TABLE OF CONTENTS

## 目次

1. ティラノサウルス・レックス：後期白亜紀（約6800万年前～6600万年前）
  2. トリケラトプス：後期白亜紀（約6700万年前～6500万年前）
  3. ステゴサウルス：後期ジュラ紀（約1億5500万年前～1億4500万年前）
  4. ブラキオサウルス：後期ジュラ紀（約1億5400万年前～1億5000万年前）
  5. ヴェロキラプトル：後期白亜紀（約7500万年前～7100万年前）
  6. アパトサウルス：後期ジュラ紀（約1億5200万年前～1億5100万年前）
  7. スピノサウルス：前期白亜紀～中期白亜紀
  8. アンキロサウルス：後期白亜紀
  9. アロサウルス：後期ジュラ紀（約1億5500万年前～1億4500万年前）
  10. パラサウロロフス：後期白亜紀
  11. プテラノドン：後期白亜紀（サントニアン期）
  12. カルノタウルス：後期白亜紀（約7200万年前～6900万年前）
  13. ディプロドクス：後期ジュラ紀
  14. ガリミムス：後期白亜紀（約7000万年前）
  15. パキケファロサウルス：後期白亜紀
- 
-



ティラノサウルス・レックスは、大きな頭と鋭い歯を持つ巨大な肉食恐竜でした。二本足で歩き、小さな腕を持っていました。史上最大で最も怖い恐竜の一つです！



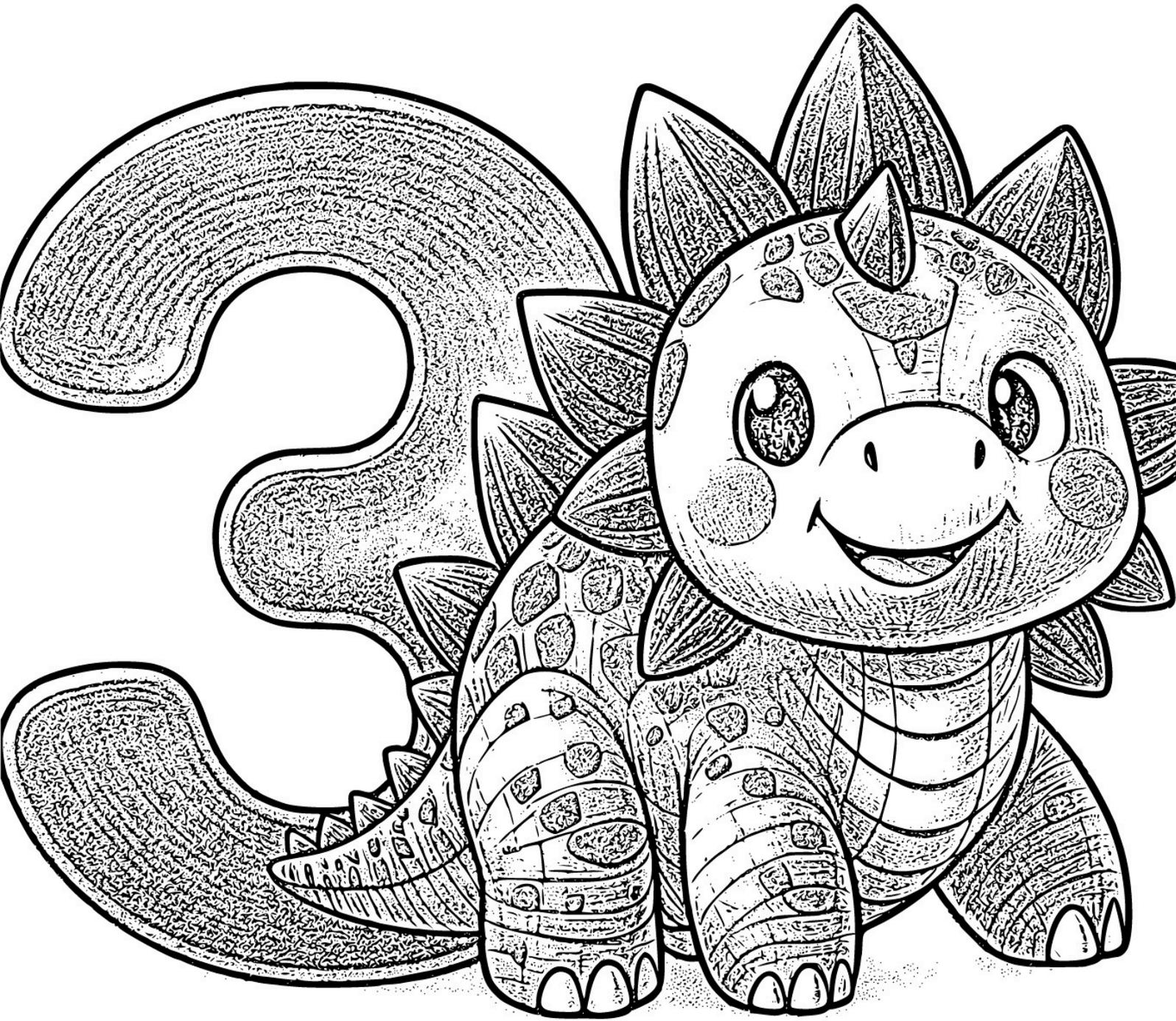


トリケラトプスは顔に3本の角があり、頭に大きな骨のフリルがありました。くちばしのような口を持つ草食恐竜でした。角を使って肉食恐竜から身を守りました。



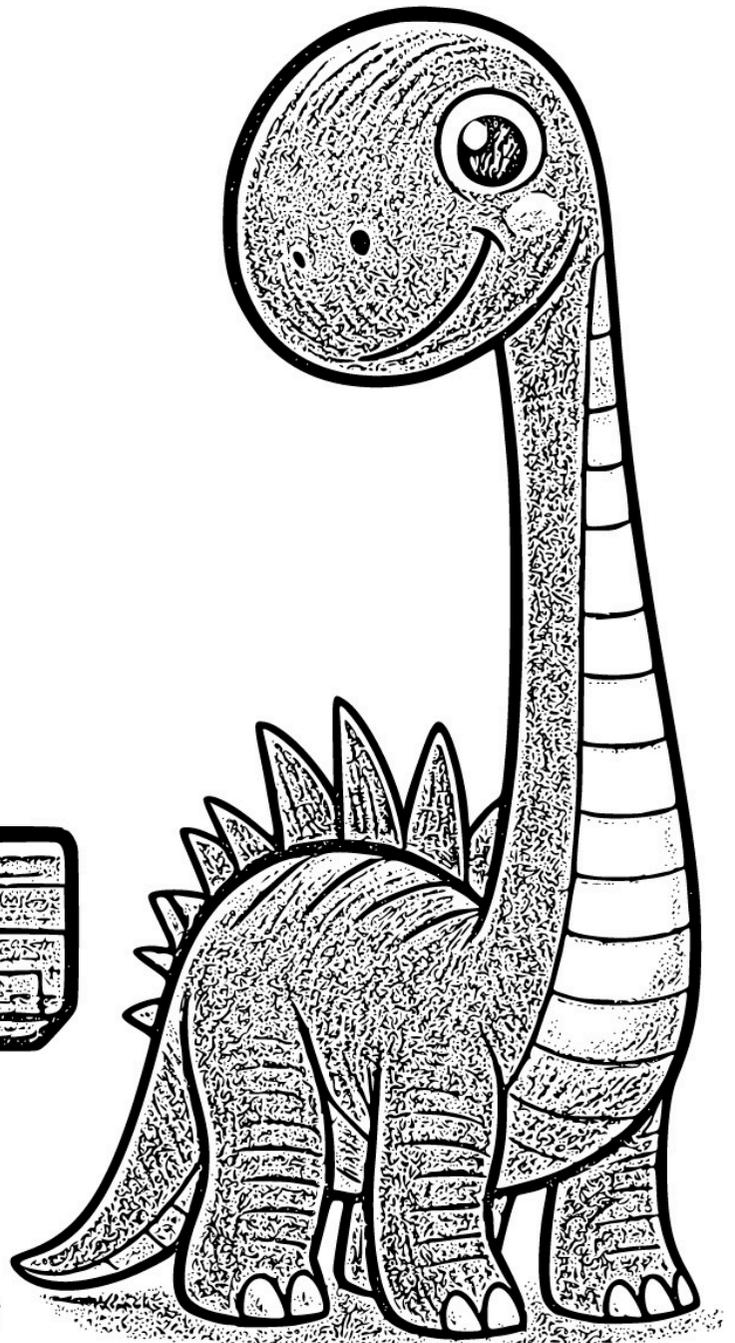
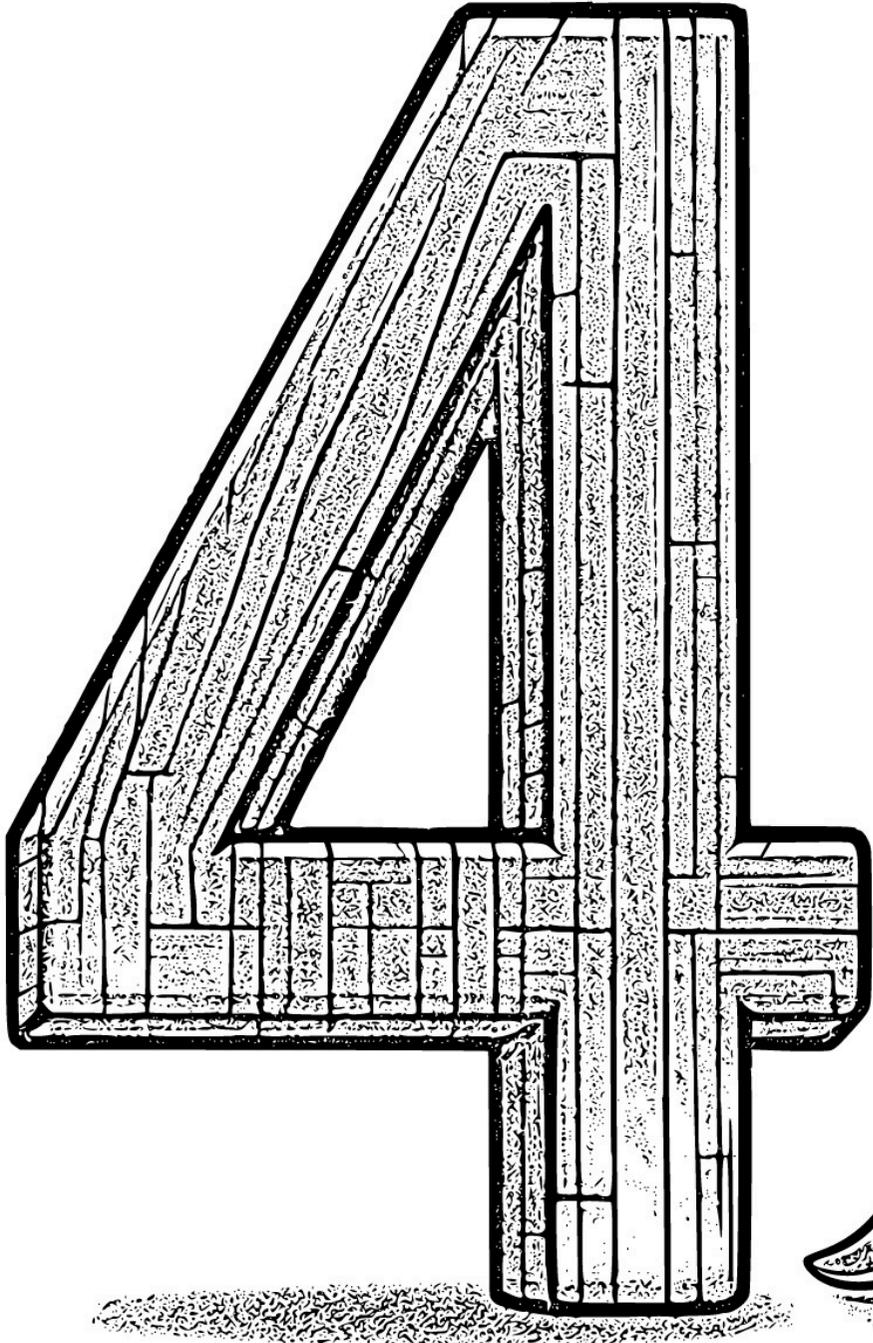


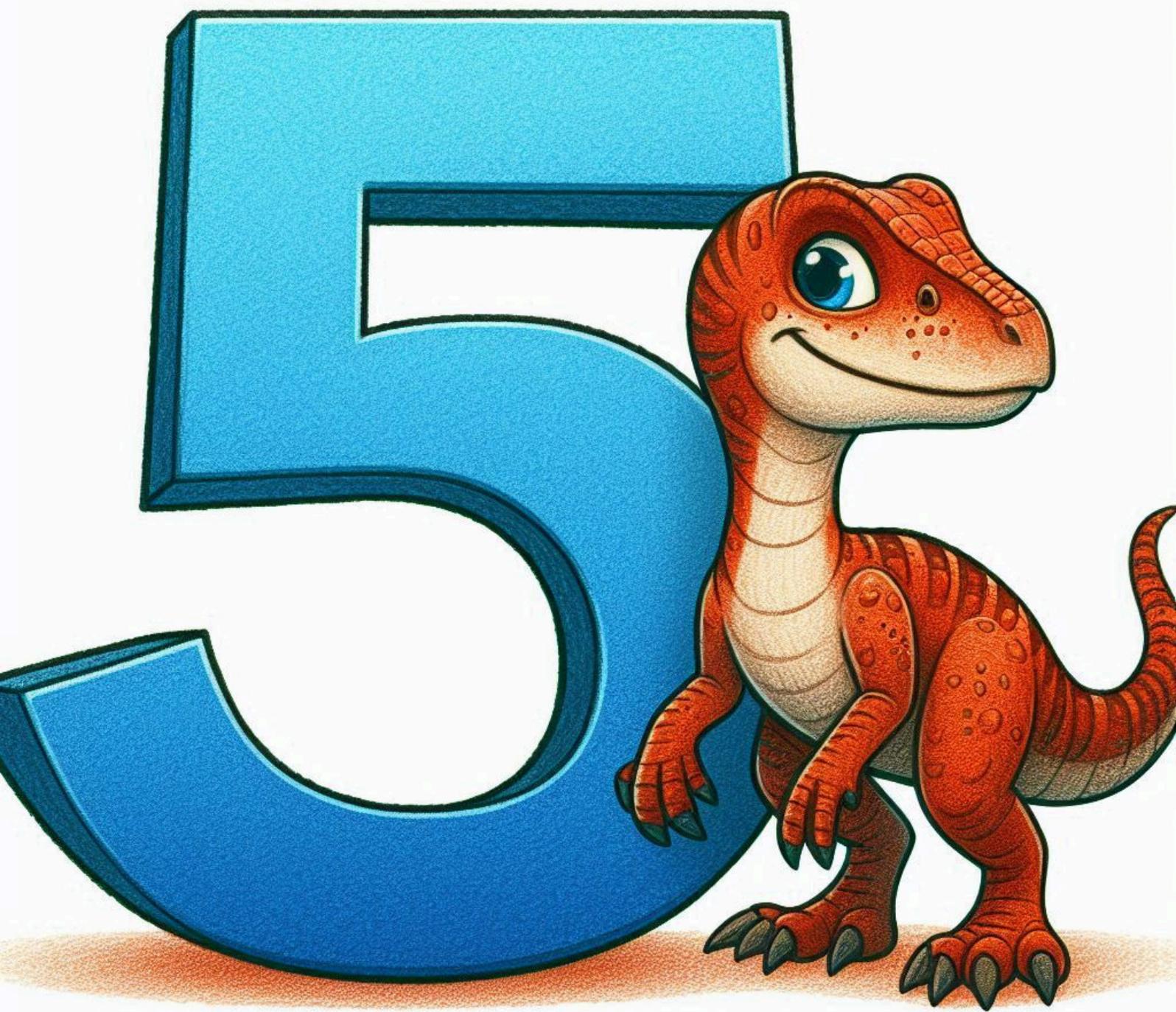
ステゴサウルスは背中に大きな骨の板、尻尾にトゲがありました。小さな頭と脳を持つ草食恐竜でした。背中の板は体を冷やしたり、敵を怖がらせるのに役立ったかもしれません。



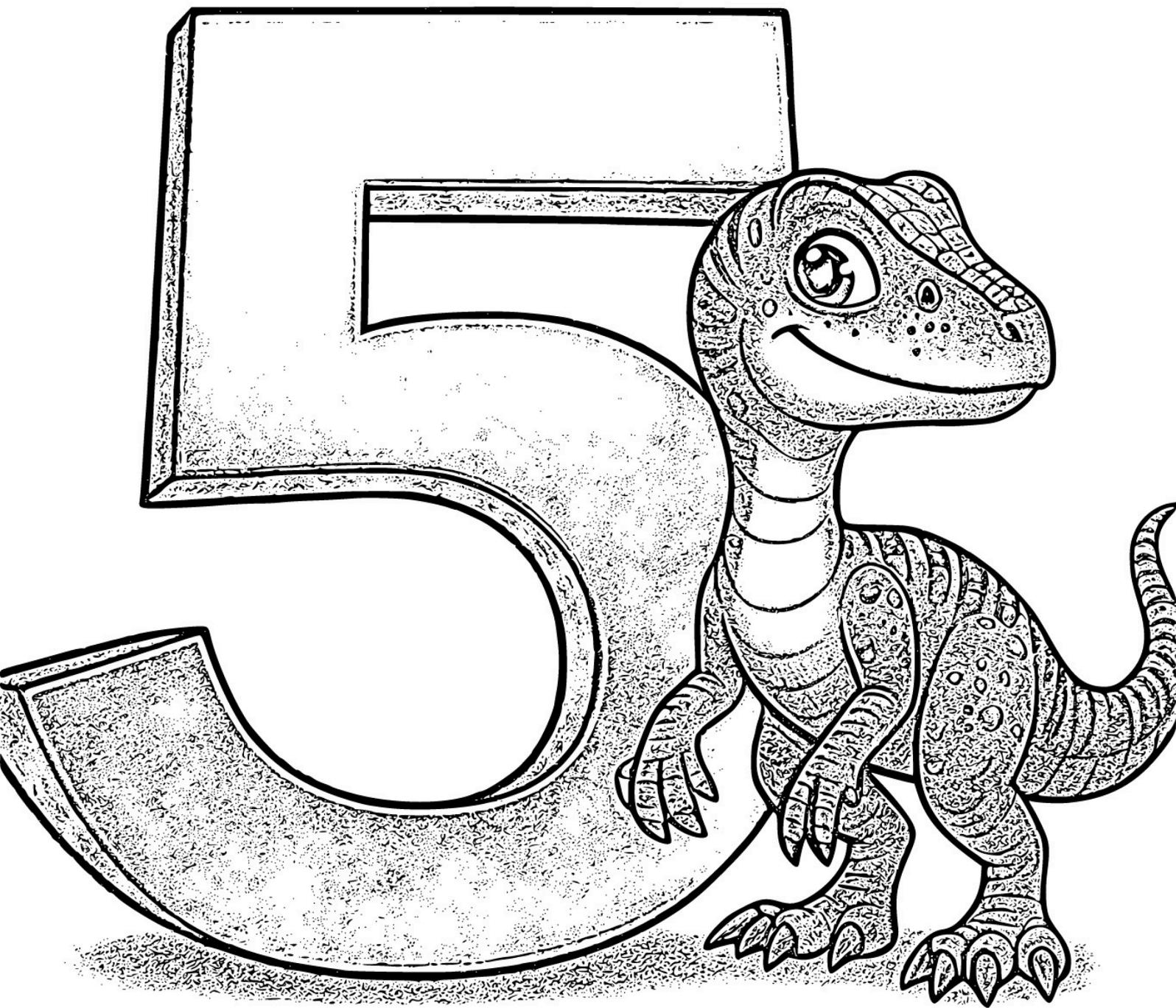


ブラキオサウルスはとても長い首を持つ巨大な恐竜でした。高い木の葉を食べることができました。前足が後ろ足より長く、体が尻尾に向かって傾斜していました。



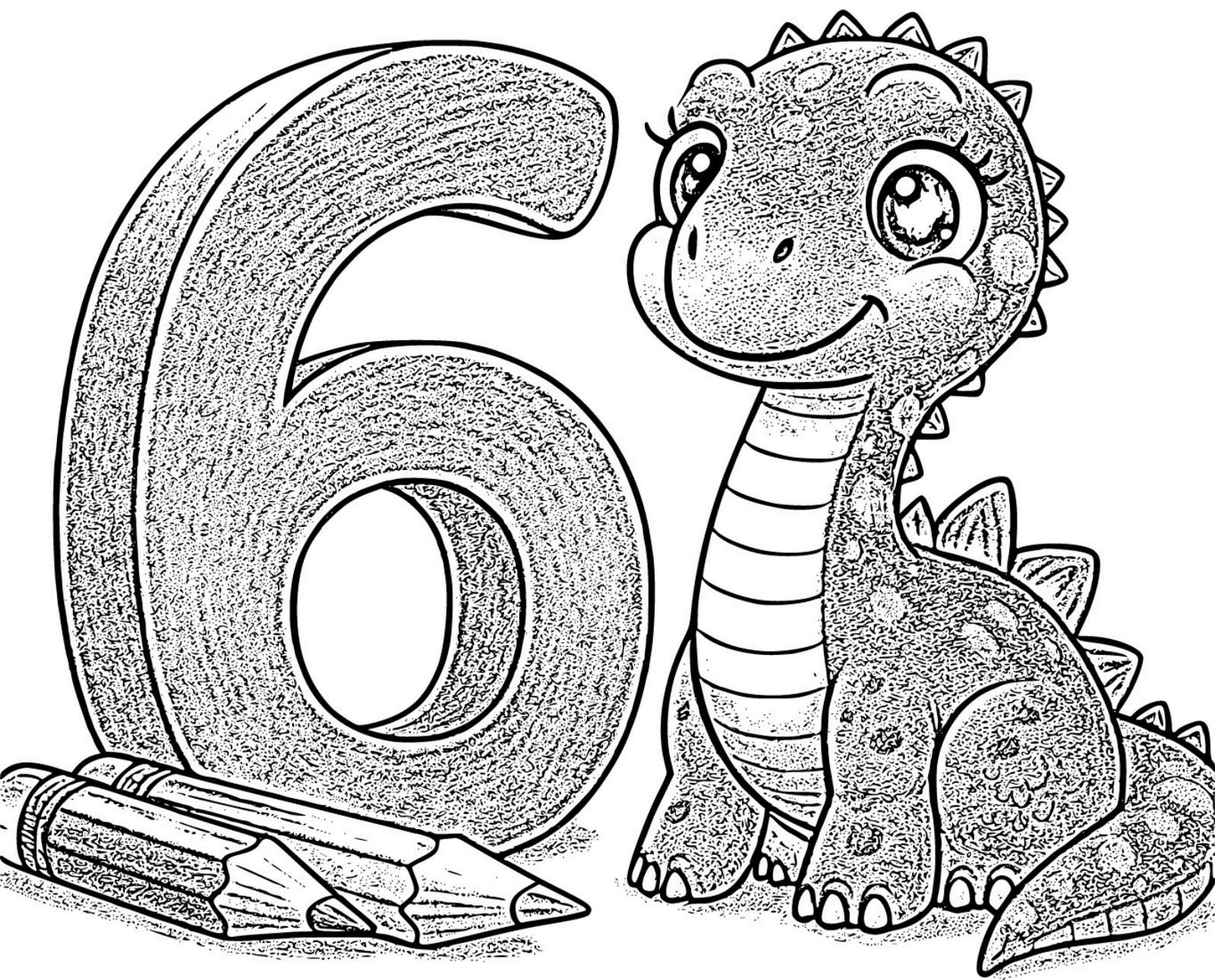


ヴェロキラプトルは鋭い爪を持つ小さくて速い恐竜でした。鳥のような羽毛がありました。賢い狩人で、おそらくグループで大きな獲物を捕まえていました。



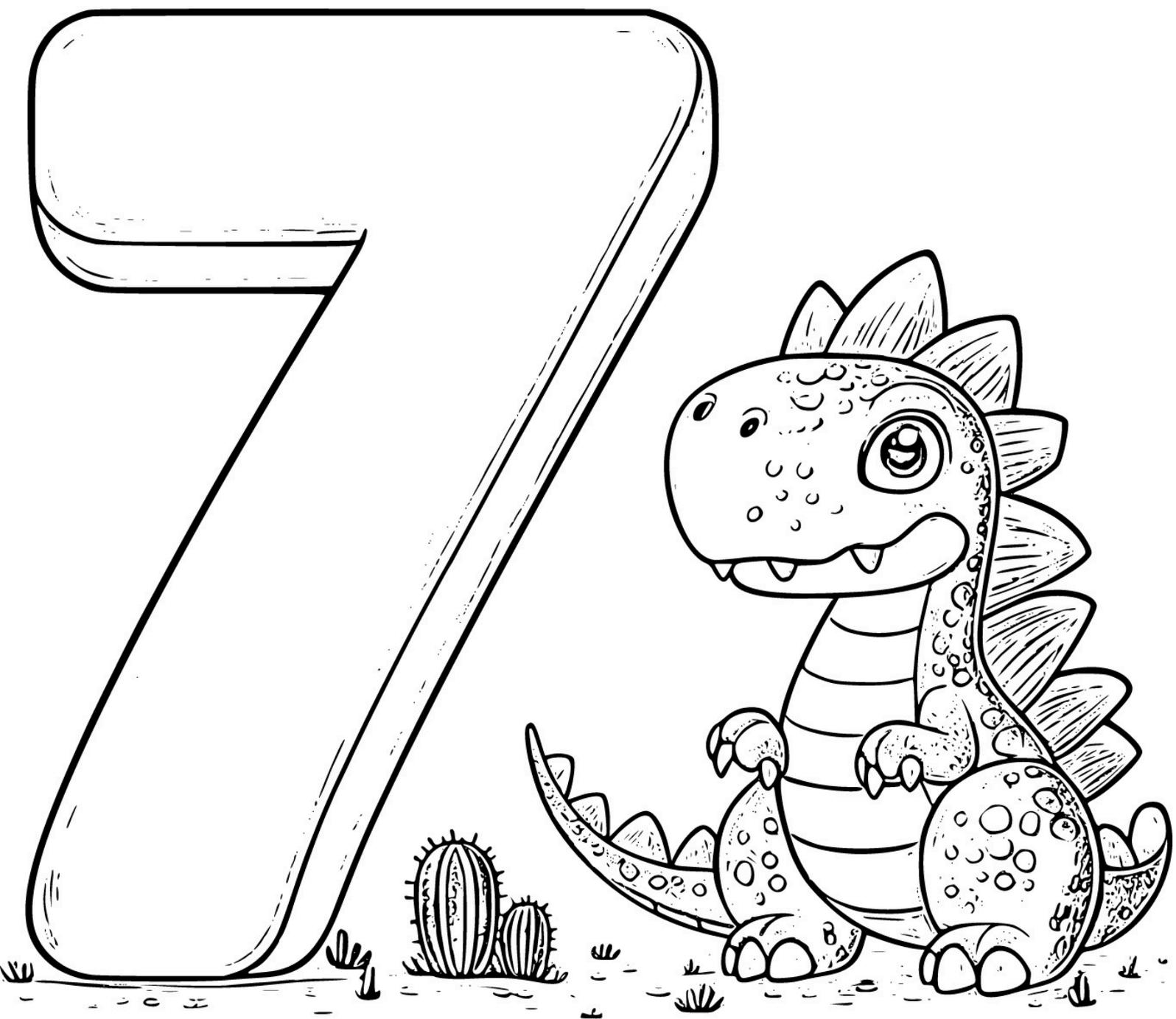


アパトサウルスは巨大で長い首を持つ恐竜でした。とても長い尻尾があり、四本足で歩きました。植物を食べ、長い首で高い木に届くことができました。



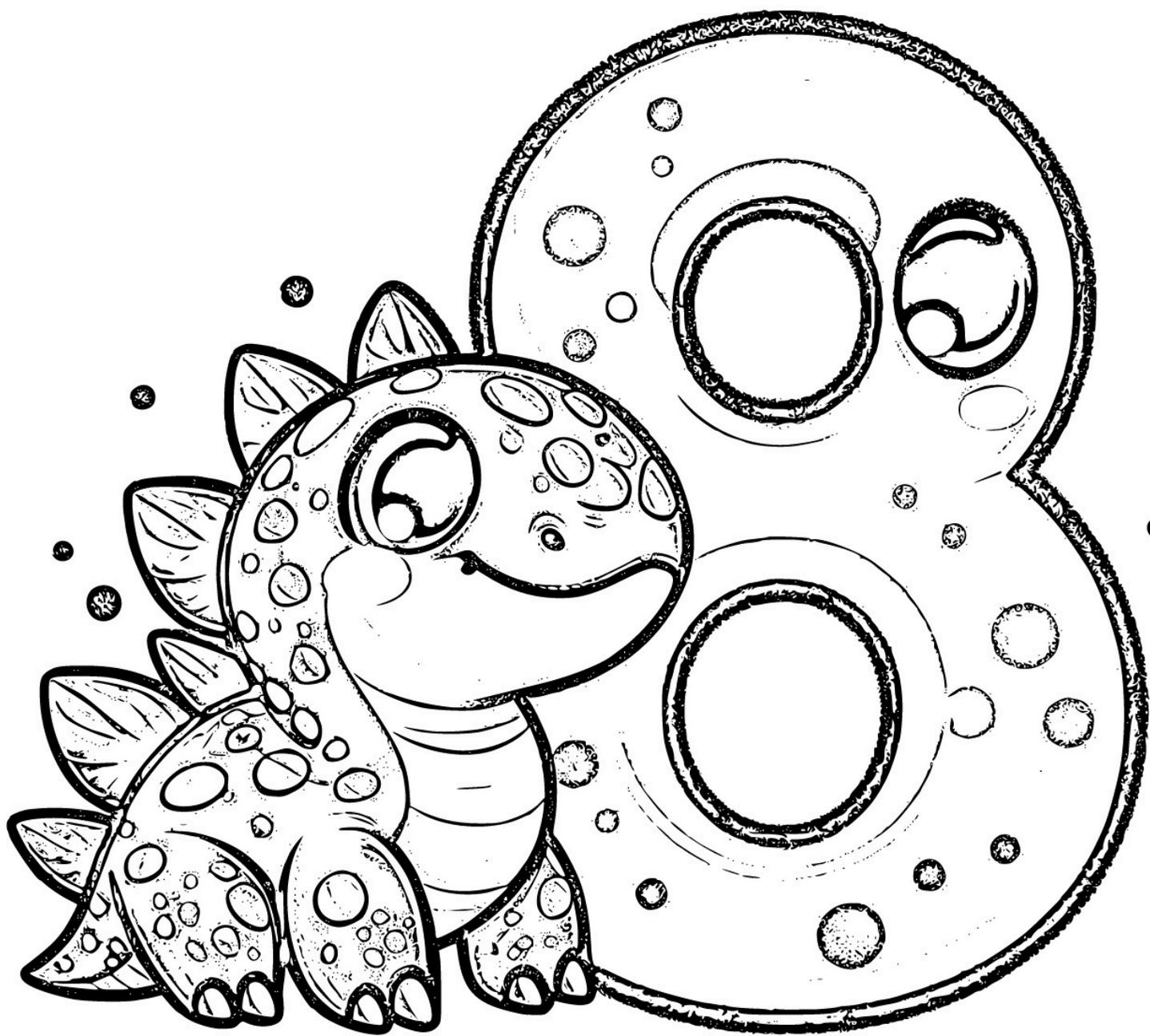


スピノサウルスは背中に大きな帆があり、ワニのような長い口先を持っていました。ティラノサウルスよりも大きかったです！水辺に住み、魚を食べていました。陸を歩き、水を泳ぐことができました。





アンキロサウルスは骨の鎧で覆われ、棍棒のような尻尾を持っていました。生きた戦車のようなでした！この草食恐竜は鎧と尻尾の棍棒を使って肉食恐竜から身を守りました。



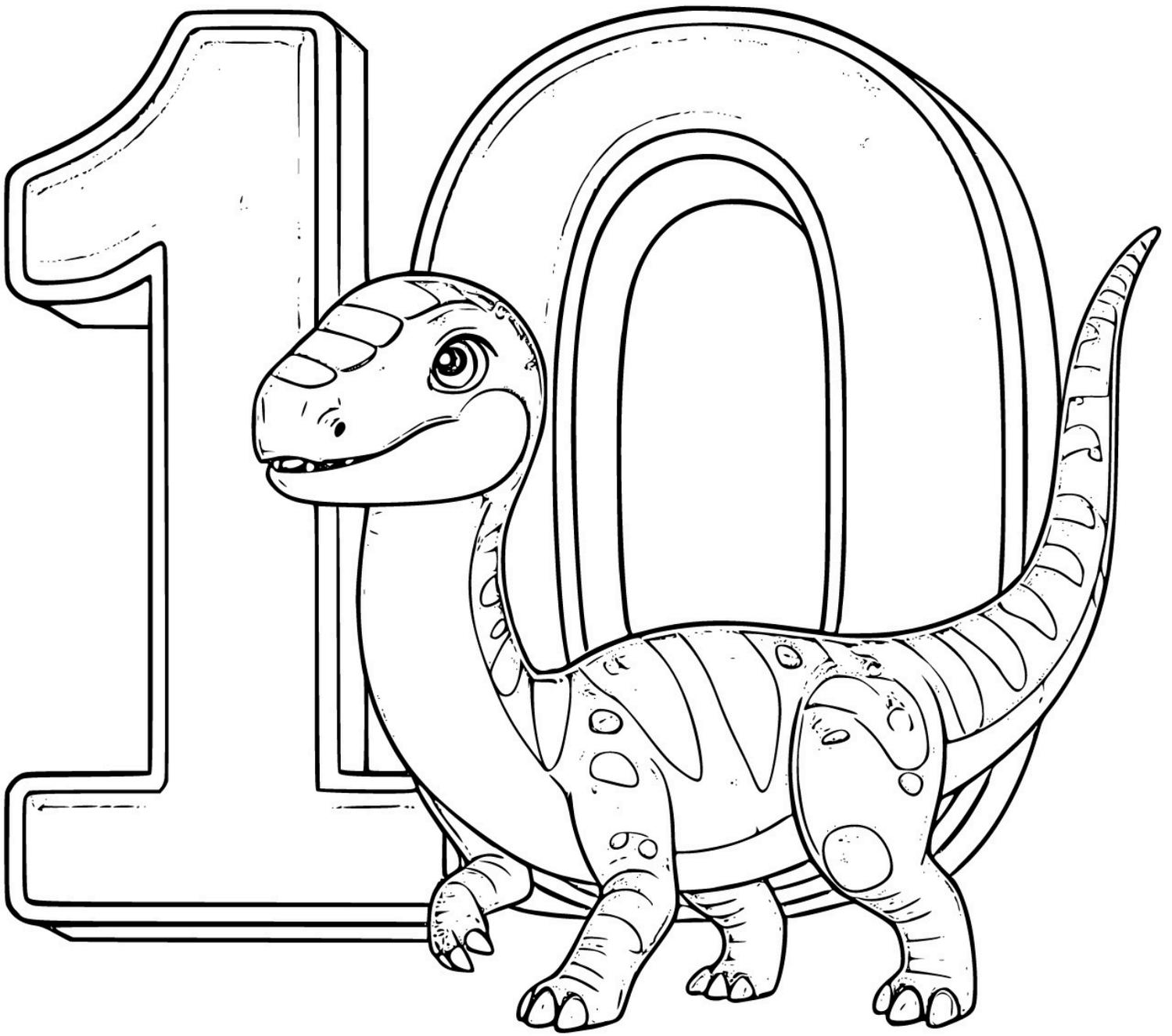


アロサウルスは鋭い歯と爪を持つ大きな肉食恐竜でした。ティラノサウルスより小さいですが、速かったです。他の恐竜を狩り、おそらくグループで生活していました。



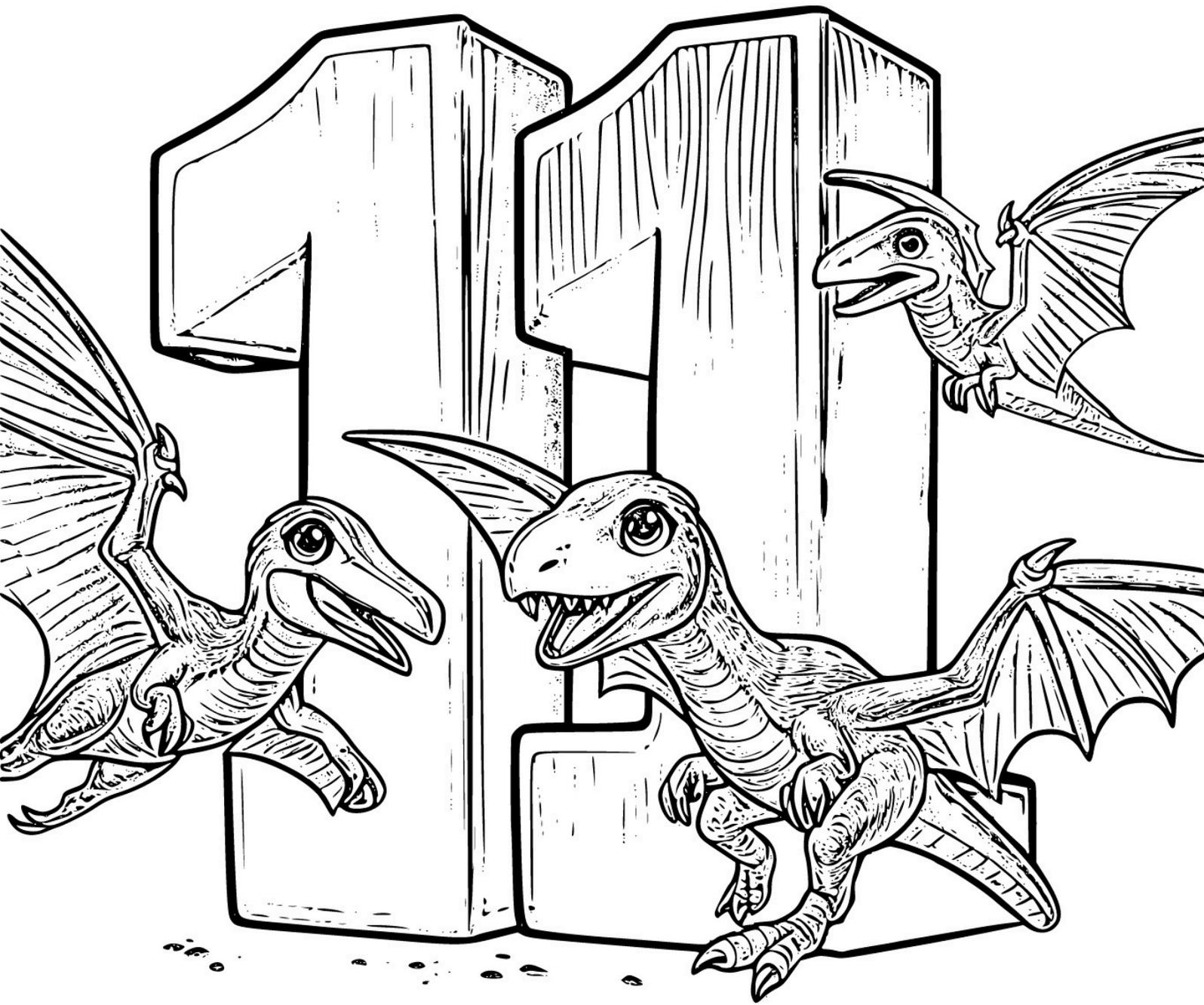


パラサウロロフスは頭に長く曲がった冠がありました。二本足か四本足で歩く草食恐竜でした。冠は他の恐竜に大きな声で呼びかけるのに使われたかもしれません。



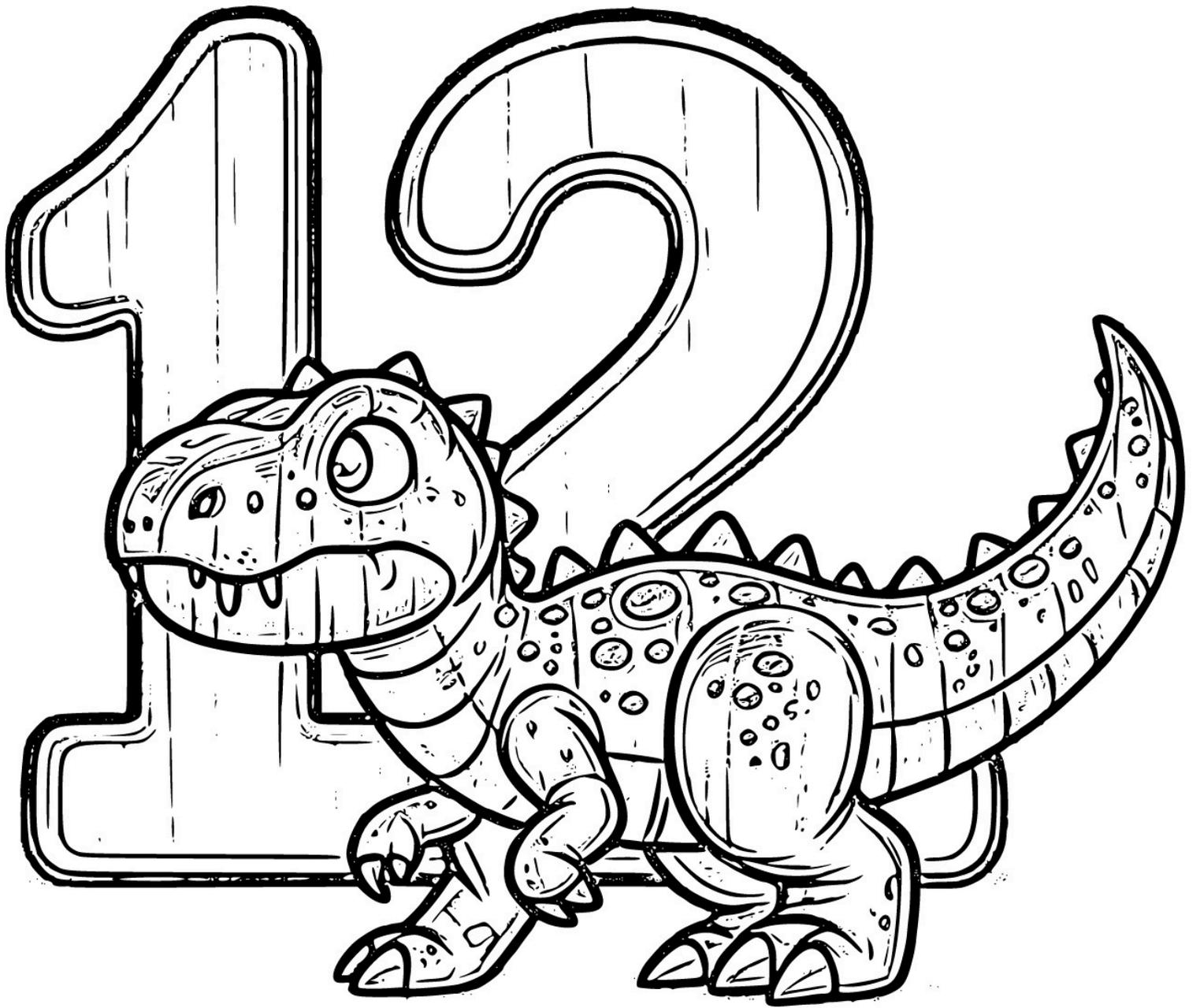


プテラノドンは空を飛ぶ爬虫類で、恐竜ではありません。長いくちばしがあり、歯はありませんでした。大きな翼があり、海の上を飛んで魚を捕まえることができました。



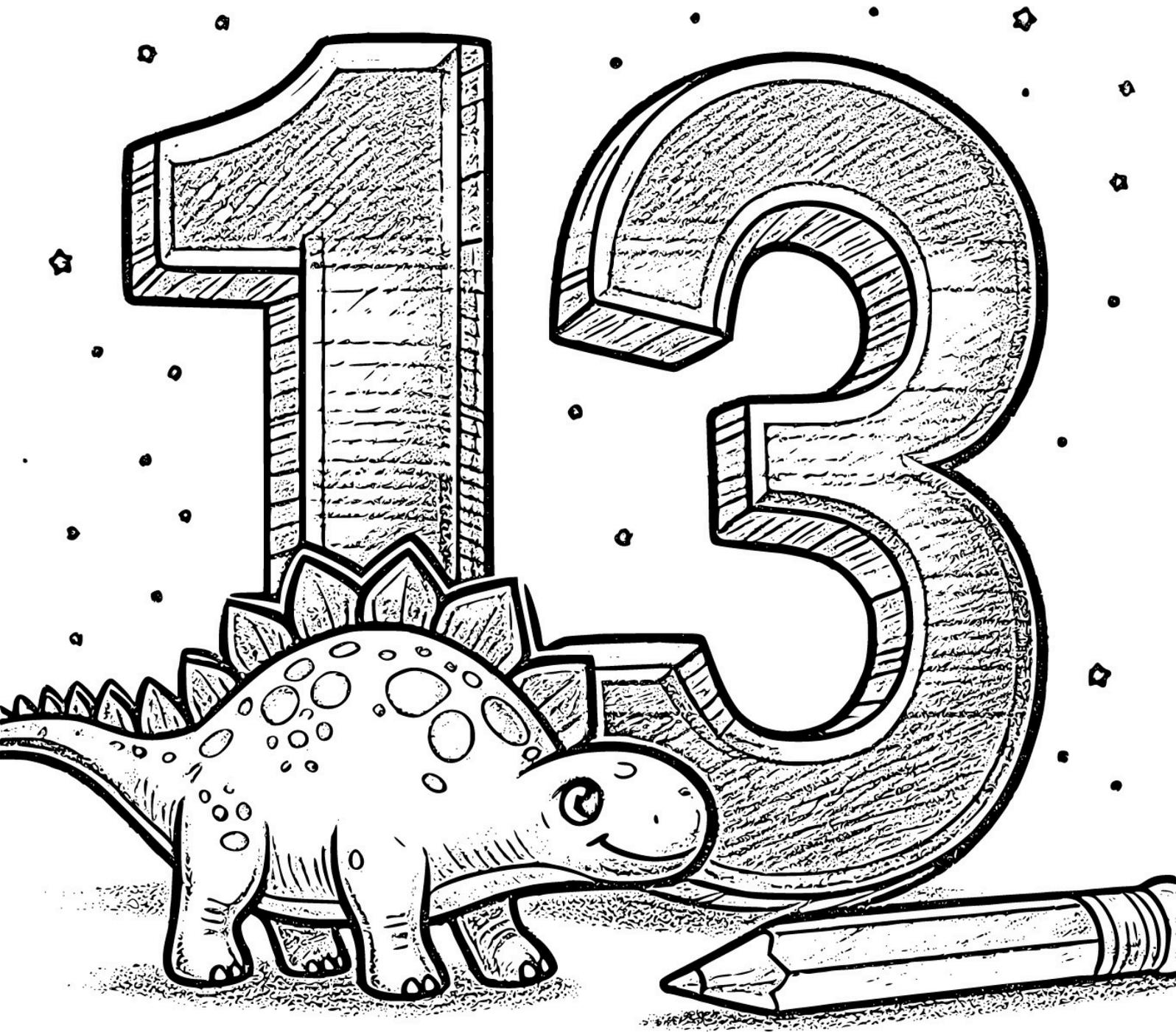


カルノタウルスは頭に2本の角がある肉食恐竜でした。ティラノサウルスよりもさらに小さな腕を持っていました！速く走ることができ、他の恐竜を狩っていました。





ディプロドクスは史上最も長い恐竜の一つでした。とても長い首と尻尾がありました。この草食恐竜は長い首を使って高い木の葉を食べ、尻尾でバランスを取っていました。





ガリミムスは長い尻尾のある大きなダチョウのように見えました。歯はなく、くちばしのような口がありました。とても速く、大きな肉食恐竜から素早く逃げることができました。

14





パキケファロサウルスはとても厚い骨の頭を持っていました。二本足で歩く草食恐竜でした。科学者の中には、ヤギが頭突きをするように、硬い頭を使って他の恐竜と戦っていたと考える人もいます。

